

「貝塚」 総目次 (第1号～第71号)

『貝塚』のバックナンバーは、メール(mate-cul@nanzan-u.ac.jp)でも注文できます。
氏名、住所(雑誌送付先)、誌名、巻号、部数をお知らせください(送料無料)。
・誌代:『貝塚』 1号～67号:1冊 1,000円
68号～ :1冊 1,500円

復刊第1号(1968.7)

「貝塚」復刊のこと 平井尚志
韓国考古学の近況について 田村晃一
いぢり臼の構造 大脇直泰

第2号(1969.1)

アルダンの旧石器について 加藤晋平
アルダンの早期新石器時代 中村嘉男
鉄鍋考 宇田川 洋
〔採集メモ〕タコイシ 岸上興一郎

第3号(1969.7)

楽浪・帯方に就いて 駒井和愛
シベリア旧石器研究の近況 加藤晋平
「五領台上層式」土器についての覚え書 岡本 勇
〔採集メモ〕露卯下駄 岸上興一郎

第4号(1970.1)

台湾東海岸における先陶文化の発見について 国分直一
八郎瀉湖底発見のくり船について 富樫泰時
〔採集メモ〕ミズカンザ 団 えみ

第5号(1970.7)

曾野寿彦博士追悼記念特集
Czechoslovak Reminiscence of Toshihiko Sono Jiri Neustupny
感慨 八幡一郎

東海大学と曾野氏 宮本延人
曾野さんの学問 駒井和愛
曾野寿彦君と東京大学イラク・イラン遺跡調査団 江上波夫
アンデスと曾野さん 泉 靖一
曾野さんを悼む 関野 雄
曾野君と私 上原淳道
曾野寿彦君をしのぶ 岡崎 敬
テル・サラサートの変形頭蓋 池田次郎
後輩として-その思い出の一端- 鈴木八司
イランの墨壺 松谷敏雄
思い出ずるままに 曾野康子
編集をおえて 中川成夫

第6号(1971.1)

鎌倉出土の下駄資料 赤星直忠
田村三省のこと 杉山荘平
アムール下流の女真期の墓 加藤晋平
〔採集メモ〕キセル 岸上興一郎
同人名簿

第7号(1971.7)

民俗資料の展示について 中川成夫
東京都八王子城出土の石磨臼について 土井義夫
アルダンの鉄器時代 加藤晋平
〔採集メモ〕イナウ 宇田川 洋

第8号(1972.2)

駒井和愛博士追悼記念特集

駒井和愛博士の思い出 原田淑人
追悼 駒井和愛先生-立教大学と駒井先生- 手塚隆義
駒井さんを憶う 小林知生
漢代の封印使用の一方途-僮僕の例- 栗原朋信
駒井和愛博士と満蒙考古学 平井尚志

駒井先生とアイヌ考古学 桜井清彦
楽浪郡治社小考-駒井先生と朝鮮考古学- 田村晃一
駒井博士とシベリア研究 加藤晋平
駒井博士と北海道常呂遺跡 藤本 強
父の思い出 駒井博愛
編集後記 中川成夫

第 9 号(1972.7)

いわゆる「弓筈状有栓骨角製品」について 武井則道
マリアナ諸島, 特にロタ島の石臼について 江上幹幸
〈書評〉 Explanation in Archaeology チャールズ T.キーリー
〔採集メモ〕 チャウス 土井義夫

第 10 号(1973.1)

秋川市二宮神社境内出土の瓦 小林 敬
葛飾区御殿山公園出土の漆器 越田賢一郎
上部沿アンガラの中石器 加藤晋平
〔採集メモ〕 青竜刀形骨器 岩本義雄

第 11 号(1973.1)

横浜市鶴見区八千代田横穴群出土の内耳付土器と摺り鉢 井上義弘
バイカル編年の問題点 加藤晋平
サハリン島初の先土器文化 葛西 親
〔採集メモ〕 ノミ 田辺 悟

第 12 号(1974.3)

ヤクーチヤの旧石器について 加藤晋平
地方における郷土資料館のあり方に思う 尾島利雄
駒井和愛博士著作目録再補遺 藤江 稔 平井尚志
〔採集メモ〕 編みカゴ状木製品 宇田川 洋

第 13 号(1974.10)

松森胤保と E.S.モース 杉山荘平

立川ローム層最古の文化 小田静夫・C.T.キーリー
佐渡国分寺社出土の人物戯画のある瓦 中川成夫・土井義夫
〔採集メモ〕露卯下駄 宍戸武昭

第14号(1975.3)

私年号「至大」の時期 肥留間 博
千葉県・勝浦市出土の板碑について 橋口定志
原田淑人先生を偲ぶ 手塚隆義
〔採集メモ〕鎌 長瀬 衛

第15号(1975.12)

最近の中世城館の考古学的調査例から 橋口定志
論評「天野 武・白山山麓の除雪具」(物質文化24) 篠原 徹
〔採集メモ〕蔵骨器 矢島国雄・玉林美男

第16号(1976.8)

原田淑人博士生誕九十年記念特集
原田先生と硬玉問題 八幡一郎
原田淑人先生とその学風 三上次男
父の学業、その周辺 原田正己
編集後記 中川成夫

第17号(1977.3)

上原甲子郎同人の人と業績
上原甲子郎さんのこと 小片 保
よきボランティアとしての上原君 宮 栄二
上原甲子郎と民具研究 近藤忠造
上原さんと佐渡の旧石器 椎名仙卓
上原甲子郎さんと『縄文文化研究』 磯崎正彦
パパと動物 上原理子
パパの思い出 上原哲子
面影を偲んで 上原ミツ
編集後記 中川成夫

第 18 号(1978.2)

「假廬の宿」小考 橋口定志

マリアナ・ロタ島のポイオ(poio)漁法 印東道子

〔採集メモ〕いわゆる“エナ”処理用カワラケ 土井義夫・紀野自由

第 19 号(1978.5)

近世民俗誌と考古学-原始農耕論との関連において- 中川成夫

千葉県夷隅川流域出土の「ファシットを有する石器」をめぐって 村井美子

〔採集メモ〕連歯下駄 又吉美佐雄

第 20 号(1978.8)

尾崎喜左雄博士追悼記念特集

尾崎氏と私 末永雅雄

尾崎喜多八こと喜左雄さん 藤島亥治郎

歴史教育者としての尾崎先生 松島栄治

中世史研究と尾崎喜左雄先生 峰岸純夫

尾崎喜左雄先生を憶う 塚田 光

家庭人としての尾崎喜左雄 尾崎益雄

編集後記~尾崎先生と私~ 中川成夫

第 21 号(1978.12)

西周と考古学 杉山荘平

水盤 渡辺 誠

〔採集メモ〕ヤリガンナ 戸井晴夫

第 22 号(1979.6)

自然貝層による内湾の海況復原と縄文時代の遺跡 松島義章・小池裕子

サハリン先土器時代に関する資料紹介 岩本義雄

〔採集メモ〕12世紀代後半の杯滝沢 亮

第 23 号(1979.9)

宮本馨太郎先生追悼記念特集

宮本馨太郎さんの横顔-アチック時代 小川 徹

宮本先生の学問 林 英夫

宮本先生と民具研究 中村たかを

宮本先生と考古学 加藤晋平

宮本先生と博物館新設事業 佐々木朝登

父と私 宮本瑞夫

あとがき～宮本先生と私～ 中川成夫

第 24 号(1980.3)

近江水口煙管考 古泉 弘

先史時代における生活様式の復元 David Hurst Thomas 関 俊彦訳

〈書評〉『倭城 I』 橋口定志

〔採集メモ〕長衫 渡辺亜子

第 25 号(1980.5)

近世における本瓦の製作技術について 宮崎 博

論評 「古泉 弘・江戸の出土下駄」(物質文化 32) 潮田鉄雄

木挽き用具について 阿部恭平

第 26 号(1980.11)

小片 保博士の人と学問

人類学研究と小片教授 渡辺直経

縄文人骨研究と小片教授 池田次郎

エジプト調査と小片教授 桜井清彦

ミイラ研究と小片教授 松本 昭

解剖学研究と小片教授 森本岩太郎

小片 保博士を憶う-縄文研究グループとのかかわりについて- 塚田 光

叔父と私 小片丘彦

あとがき 中川成夫

第 27 号(1981.5)

黒川真頼の考古学 杉山荘平

上総法興寺所蔵の中世陶磁器について 橋口定志

新潟県妻有地方における庚申年供養行事について 滝沢秀一

〔採集メモ〕 陽物形土製品 尾垣勝彦・宮崎 博

第 28 号(1981.11)

塚田 光同人の人と学問

縄文集落の研究と塚田 光氏 後藤和民

塚田さんの中期縄文時代研究について 神村 透

塚田 光君の石器時代研究史の研究について 渡辺兼庸

塚田 光君と『考古学手帖』のことなど 岡本 勇

父の思い出 塚田 洋

塚田典子

あとがき 中川成夫

第 29 号(1982.5)

江戸の出土下駄に関する補足 古泉 弘

先史時代における辺境の概念 John Alexander 関 俊彦訳

〔採集メモ〕 起請文挟板 池田公一

第 30 号(1982.11)

藤田亮策先生生誕 90 年記念特集

戦前における藤田亮策先生の朝鮮考古学 有光教一

韓国考古学の諸問題 金 元龍

編集後記 中川成夫

第 31 号(1983.5)

考古学におけるタイプとは David H. Thomas 関 俊彦訳

ライン諸島採取の石斧について 齊藤基生

中国東北地区における回転式銚頭について 山浦 清

補遺「房総宝篋印塔考」 斉木 勝

〔採集メモ〕 葛西城祉出土の銅製合子 古泉 弘

第 32 号(1983.11)

宮本延人名誉教授頌寿記念特集

宮本延人名誉教授略歴抄
宮本延人名誉教授著作目録抄
旧台北帝国大学時代の雑談記 宮本延人
編集後記 中川成夫

第 33 号(1984.5)

東京美術学校と考古学 杉山荘平
「炉穴」研究ノート 佐藤明生
(書評) 古泉 弘著『江戸を掘る』 高田孝雄
〔採集メモ〕近世蝦夷地における鉄器の一資料 天野哲也

第 34 号(1984.11)

市川信次先生の人と学問
市川信次先生略歴抄
市川信次先生著作目録抄
遺稿「高田瞽女について」 市川信次
市川信次の学問遍歴 金子以策
市川信次とゴゼ研究 市川信夫
上越市立総合博物館と市川信次先生 池墻忠和
好友四十三年 濱谷 浩
家庭人としての市川信次 市川雪子
佐藤朝子
市川寛之助
編集後記 中川成夫

第 35 号(1985.5)

縄文文化における釣針と銚頭 山崎京美
考古学方法論ノート(1) 土井義夫
〔採集メモ〕防衛食の容器 小林和男

第 36 号(1985.11)

土器文様の変化の類型化について 中島庄一
人面鏡瓦小考 大竹憲治

〔採集メモ〕 香港の紙製祭祀用品 瀬川昌久

第 37 号(1986.5)

大場利夫博士頌寿記念北方考古学特集

大場利夫博士略歴抄

大場利夫博士著作目録抄

オホーツク文化研究の大場博士 -父・喜男衛とのかかわり- 米村哲英

函館の考古学と大場利夫氏 千代 肇

北海道縄文文化研究と大場先生 野村 崇

大場博士と北方考古学 加藤晋平

家庭人としての大場利夫-思い出- 大場雅子

編集後記 中川成夫

第 38 号(1987.2)

遺物出土状態の分析に関する覚書 桐生直彦

先史時代の生業 ブリアン M. フェガン 関 俊彦訳

〔研究メモ〕 埋甕 土井義夫

第 39 号(1987.6)

縄文時代前期末葉の居住形態〈予察〉 渋谷芳浩・黒尾和久

宮崎博論文「土地と縄文人」に関する先史生態学からの一コメント 小池裕子

埼玉県入間市カジヤカイト遺跡採集の先土器時代終末期の石器 水村孝行・中島 宏

〔研究メモ〕 土製竈 水口由紀子

第 40 号(1987.12)

近世農家のイメージ 渋谷芳浩

考古学方法論ノート(2) 土井義夫

〔会告〕

第 41 号(1988.9)

古代出雲の延縄漁 内田律雄

千葉県夷隅郡奥殿台遺跡出土の土師質土器 水口由紀子

〔研究メモ〕 「近世農家のイメージ」によせて 米崎清実

第 42 号(1989.2)

異系統土器群理解へのアプローチ 石川隆司
マニヒキ環礁の石積み漁法 高杉博章
広瀬和雄「中世村落の形成と展開(物質文化 50, 1988.5) を読んで 木村茂光

第 43 号(1989.12)

近世土器研究の現段階-「江戸在地系土器」について- 小川 望
考古学方法論ノート(3) 土井義夫
小林謙一「江戸における近世灰釉徳利の釘書について」(物質文化 52, 1989.6)をを読んで
浅野晴樹

第 44 号(1990.7)

旧東京帝国大学旧図書館と便所 成瀬晃司
プカプカ環礁の地炉 高杉博章
〔研究メモ〕『備蓄銭』の周辺 橋口定志

第 45 号(1991.1)

江戸遺跡における丹波播鉢覚書 星 梓
朝日トコロ貝塚採集の貝刃 領塚正浩
〔研究メモ〕定住・移動と領域論 土井義夫

第 46 号(1993.2)

北米・平原先住民の道具 関 俊彦
多摩丘陵における近世木炭生産史研究の近業によせて-文献史学の立場から- 君塚仁彦
〔研究メモ〕畑作と集落研究 浜田晋介

第 47 号(1994.5)

大正末期~昭和初期の「字消」印資料 関口広次
採石・生産遺跡調査の現状 渋江芳浩
〔採集メモ〕道灌山胞衣神社と日本胞衣株式会社 土井義夫

第 48 号(1994.11)

瀬戸内海における沈船遺跡について 真鍋篤行
中央アジア遊牧民の輝かしい彫刻-鹿石 D.ツェヴェーンドルジ 土器屋真理子訳
〔採集メモ〕日本胞衣株式会社の設立 土井義夫

第 49 号(1995.5)

絵巻における「柱」のシンボリズム 田中 信
北サハリン・アレクサンドロフスク博物館について 杉浦重信
〔採集メモ〕日本胞衣株式会社と日本胞衣納器商会 土井義夫

第 50 号(1996.3)

貝塚調査に対する一提言 小林謙一
『貝塚』第 1~50 号総目次
同人言

第 51 号(1996.12)

復原竪穴住居の煙出し穴について 古城 泰
梵鐘に刻まれた蓮華唐草文と瓦 清野利明
〔採集メモ〕極東ロシア・ガーシャ遺跡出土の舟形土製品 辻尾榮市

第 52・53 合併号(1998.7)

岐阜県尾崎遺跡出土のヤリガンナについて 齊藤基生
マレクの系統に関する一序説 山浦 清
長野県北部飯山市における陥し穴 中島庄一

第 54 号(1999.9)

縄文時代におけるイヌ利用の問題について 小島秀彰・菊地 真
縄文時代における土偶形土鈴の一考察 長田友也
多摩檜原遺跡出土の人面把手の再発見 吉本洋子
遼帝陵記 今野春樹

第 55 号(2000.11)

江戸近郊における屋敷墓 中野高久
タター ル(間宮)海峡西岸の遺跡 V. E デリユーギン(訳・解説:白杵 勲)

「北海道式古墳」発掘の頃 中田裕香

カリフォルニア発見の一回転式銚頭 山浦 清

第 56 号(2001.2)

銅環とよばれる青銅器について-東日本出土の青銅器に関する一つの考察- 中村 勉

岡本勇先生追悼

二つの縄文社会論-岡本 勇さんの考古学- 市原壽文

岡本勇氏の弥生時代研究 田中義昭

岡本先生の古墳時代研究のことども 武井則道

鳥浜貝塚の頃 高橋雄三

第 57 号(2001.10)

地下茎植物採掘痕と考えられる掘り込み 東 和幸

東日本太平洋岸弥生文化における漁撈民 山浦 清

中川成夫先生追悼

中川先生との出会いの思い出 荒木伸介

先生にはよく叱られました 森川昌和

横浜に伝わっていた鍛冶屋の稲荷信仰 岸上興一郎

中川先生の思いで 金丸義一

お見舞いの記 田中忍み

中川先生と立教大学の考古学 武井則道

中川成夫先生の思い出 越田賢一郎

第 58 号(2002.11)

テシ・ウライとは何か-アイヌの漁撈施設の実態とその社会的意義- 瀬川拓郎

タイ東北部の蒸飯具とその習俗 吉川國男 ウオラジンダ ウイツチャヤー

草原の菩薩 今野春樹

アムール・河中流域で発見されたエスキモーの回転式銚頭 山浦 清

中川成夫先生追悼 (2)

篤実・先見・遺言 坂詰秀一

第 59 号(2003.10)

平井尚志先生追悼号

平井尚志さんと土曜会 石部正志
個人史『貝塚』刊行のころ 岡田茂弘
平井尚志先生と私 古泉 弘
平井さんと『貝塚』 斎藤 忠
平井尚志先生追憶録 坂詰秀一
思い出“平井先生と北海道” 千代 肇
平井先生の思い出 辻尾榮市
平井尚志先生の思い出 藤本 強
松岡恕庵『恰顔齋石品』のこと 杉山莊平
北緯45度へ追いやられたシャイアン族 関 俊彦
穴一と面打 寺島孝一
ロシア沿海地方における特異な磨製石器について(覚え書き) 村上恭通

第 60 号(2005.1)

縄素材からの照射 小葉一夫
北海道オホーツク海沿岸先・原史土器の焼成痕 庄田慎矢 塚本浩司 根岸 洋
横浜市戸塚区前田町より出土した蔵骨器について 平田 健
篠遠喜彦先生近影 編集部

第 61 号(2006.1)

濱田青陵著『考古事入門』と戦時下の出版体制について 平田 健
米国石器製作 Work Shopに参加して 長井謙治
座談会(1994):オホーツク文化の形成をめぐる諸問題-浜中2遺跡の調査(1991-1993)を終えて-
前田 潮(編)
青森県むつ市江豚沢遺跡発掘調査概報(2004年度) 江豚沢遺跡調査グループ

第 62 号(2007.1)

パプアニューギニアの土器-ワニゲラを中心に技術と集団を考える- 笹原千賀子
岩種同定における比重測定の有効性について-千葉県松戸市野見塚遺跡・彦八山遺跡出土石材の
再検討から- 柴田 徹
遺跡誌学の提唱 金子昭彦

第 63 号(2007.12)

〔論文〕

福田K2式をめぐる諸問題-称名寺・堀之内1式との関係を中心として-

山崎真治

擦文文化期の遺跡から出土した横櫛について 中田裕香

北海道式古墳と七・八世紀の太平洋沿岸交通 新井隆一

第 64 号(2008.12)

〔論文〕

石器属性採点法の導入とその有効性について～英国レインボー・バー遺跡を基礎として～

水村直人

〔研究ノート〕

ニジェール共和国の石器時代 根岸 洋・森先一貴

第 65 号(2009.12)

石附喜三男と「北海道式古墳」 中田裕香

幕末日本に知られたアメリカ製捕鯨鉞 松浦史料博物館所蔵の一絵巻から 山浦 清

第 66 号(2010.9)

レプリカ・セム法による先史時代の植物利用に関する基礎的研究-秋田県域出土土器を対象として- 高瀬克範

バスクにおける捕鯨の歴史 ジャン＝ピエール プルールクス

第 67 号(2011.10)

旧石器時代から縄文時代の狩りの道具 田村 隆

会計報告

第 68 号(2013.03)

〔研究ノート〕

異状態接合研究 - 集石講成礫を端緒として - 五十嵐 彰

バングラデシュ・チッタゴンの土器づくり 斎藤 正憲

福岡市西区桑原飛櫛貝塚出土貝輪について 川添 和暁

〔書 評〕

小野林太郎『海域世界の地域研究・海民と漁撈の民族考古学・』 辻 貴志

「縄文草創期シンポジウム 2012 - 起源論を超えて - 」開催報告 池谷 信之

『物質文化』総目次、『貝塚』総目次

会計報告

投稿規程、『物質文化』、『貝塚』執筆要項

第 69 号(2014.3)

〔研究ノート〕

インドネシア・ジャワ島西部、ブミジャヤ村の土器づくり 斎藤 正憲

パラオの伝統的カヌーに関する調査報告 如法寺 慶大

〔調査報告〕

エルサルバドル共和国太平洋沿岸部集落における 20 世紀の製塩活動 市川 彰・八木 宏明

〔書評〕

長友朋子『弥生時代土器生産の展開』 永井 宏幸

「縄文草創期シンポジウム 2012 - 起源論を超えて - 」討論収録 池谷 信之

会計報告

投稿規程、『物質文化』、『貝塚』執筆要項

第 70 号(2014.11)

〔研究ノート〕

宮古・八重山諸島における先史研究の現状と課題 山極 海嗣

目を入れた岩土偶 川添 和暁

〔資料紹介〕

尾張旭市・城山古窯址群の系譜をめぐって 大西 遼

〔書評〕

大西秀之『技術と身体民族誌ーフィリピン・ルソン島山地民社会に息づく民俗工芸』 高倉 純

〔追悼〕

大井考古学とはなにか 天野 哲也

藤本強先生の思い出 新実 倫子

会計報告

第 71 号(2015.11)

〔研究ノート〕

ネパールは周辺か？ 亜周辺か？ーカトマンズ近郊の土器づくり民族誌からー 斎藤 正憲

〔資料紹介〕

滋賀県長浜市神宮寺遺跡・越前塚遺跡出土の猿投窯系須恵器―古墳時代における広域流通解明
への一資料― 大西 遼

〔報告〕

第17回国際先史学・原史学連合世界大会参加記 高倉 純

〔連載「モノを語る」第1回〕

託されたコレクション―南山大学人類学博物館所蔵のインドネシアの布資料― 如法寺 慶大

〔連載「探求！世界のミュージアム」第1回〕

ブータンのテキスタイル・ミュージアム 宮脇 千絵

会計報告